

福祉科 音訳体験

2月6日（火）に、中津川市社会福祉協議会坂下支所で、音訳ボランティア「ひばりの会」の皆さんから、音訳の仕方、地域における役割について学びました。

はじめに音訳の概要を学び、その後、「さかしたタイムズ」の原稿の音訳に挑戦しました。聞き手の方に、声だけで伝えるにはどのようにしたら良いのか、考えながら読むことができました。



▲ 楽しく発声練習中



▲ 原稿確認中

読むことは意味を伝えること、
文意を大切に、意味のつながりを基本に



▲ . 原稿読みの練習中



▲ . 原稿読みに挑戦中

◎生徒の様子

初めは緊張していましたが、発声練習から徐々に緊張もほぐれてきました。本番も緊張していましたが、上手く読めたので良かったと思います。読み終わった後の笑顔が印象的でした。